



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4972 URL http://www.soken-ce.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 逢坂 紀行
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営管理部長(氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	21,971	16.8	2,223	30.0	2,259	61.4	1,785	73.1
29年3月期第3四半期	18,814	△4.2	1,710	70.7	1,399	62.4	1,031	91.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,133百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △636百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	215.53	—
29年3月期第3四半期	124.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	35,804	22,065	61.6
29年3月期	32,630	20,305	62.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 22,065百万円 29年3月期 20,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成29年3月期期末配当金の内訳 普通配当40円 特別配当5円
 平成30年3月期期末配当金の内訳 普通配当50円 特別配当10円 記念配当10円

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	14.8	2,900	26.8	2,900	52.1	2,200	63.8	265.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,300,000株	29年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	13,923株	29年3月期	13,815株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	8,286,154株	29年3月期3Q	8,286,185株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、国内では企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気の緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費は依然力強さを欠き、海外では中国やアジア新興国の景気持ち直しの動きが見られたものの、世界的な地政学リスクの高まりによる景気への影響が懸念されるなど、引き続き先行き不透明な状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、主力事業分野である液晶ディスプレイ関連の産業集積が進む中国市場でのニーズ対応力・生産供給体制の強化、需要が高まる環境配慮型製品の開発・展開によるシェア拡大、ナノインプリント関連製品をはじめとする新規事業の販売拡大、将来に向けた新製品・サービス創出のための研究開発体制の強化に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、中国市場を中心に粘着剤関連製品をはじめとするケミカルズの販売が伸びたことにくわえて、円安影響による中国子会社の売上高の為替換算額が増加したこともあり、219億71百万円（前年同期比16.8%増）となりました。利益面では、原料価格上昇の影響を受けたものの、増産効果や継続的なコストダウンへの取り組みにくわえて、為替差損が減少したことなどにより、経常利益は22億59百万円（前年同期比61.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億85百万円（前年同期比73.1%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は195億78百万円（前年同期比16.4%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、中国市場を中心に液晶ディスプレイ関連用途向けの販売数量が増加し、建材・自動車分野など一般用途向けの販売も堅調に推移したことにより売上高は110億21百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

微粉体製品は、電子部品関連用途や中国市場における光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加したことなどにより売上高は20億30百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が増加し、売上高は26億87百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

加工製品は、中国市場における電子情報機器用途向けの機能性粘着テープの販売数量が増加し、売上高は38億37百万円（前年同期比20.7%増）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、熱媒体油の販売が減少したものの、化学業界における設備投資の回復を背景に、設備関連の工事完成高が増加し、売上高は23億92百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて31億74百万円増加し、358億4百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことなどにより、前期末に比べ31億27百万円増加し、203億88百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したものの、投資有価証券が増加したことなどにより、前期末に比べ46百万円増加し、154億15百万円となりました。

一方、負債については長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べ14億14百万円増加し、137億38百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金、その他の包括利益累計額の増加などにより、前期末に比べ17億60百万円増加し、220億65百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末62.2%から0.6ポイント減少し61.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年11月6日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました通期の業績予想を修正しております。修正の詳細につきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,541,577	3,248,899
受取手形及び売掛金	7,808,341	9,799,243
電子記録債権	375,924	407,689
有価証券	2,500,000	2,500,000
商品及び製品	2,526,884	2,760,785
仕掛品	22,006	83,891
原材料及び貯蔵品	902,482	936,068
繰延税金資産	320,123	343,725
その他	291,561	339,006
貸倒引当金	△27,817	△30,783
流動資産合計	17,261,083	20,388,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,089,013	14,215,479
減価償却累計額	△7,080,033	△7,376,055
建物及び構築物（純額）	7,008,980	6,839,423
機械装置及び運搬具	17,445,523	17,763,748
減価償却累計額	△13,102,360	△13,577,525
機械装置及び運搬具（純額）	4,343,163	4,186,223
土地	1,220,941	1,231,002
建設仮勘定	76,763	117,872
その他	2,209,413	2,247,900
減価償却累計額	△1,749,598	△1,833,823
その他（純額）	459,815	414,077
有形固定資産合計	13,109,664	12,788,599
無形固定資産		
その他	98,665	79,260
無形固定資産合計	98,665	79,260
投資その他の資産		
投資有価証券	994,327	1,350,948
関係会社出資金	210,825	198,696
繰延税金資産	503,948	400,712
その他	471,027	617,502
貸倒引当金	△19,348	△19,908
投資その他の資産合計	2,160,781	2,547,951
固定資産合計	15,369,110	15,415,811
資産合計	32,630,194	35,804,337

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,641,065	5,946,088
短期借入金	1,302,472	1,654,626
1年内返済予定の長期借入金	1,240,000	1,240,000
未払法人税等	445,538	207,095
賞与引当金	577,435	366,962
完成工事補償引当金	5,300	2,900
工事損失引当金	—	86
役員賞与引当金	40,000	27,000
その他	1,342,618	1,757,443
流動負債合計	9,594,430	11,202,202
固定負債		
長期借入金	840,000	600,000
退職給付に係る負債	1,829,627	1,876,435
その他	60,351	59,816
固定負債合計	2,729,978	2,536,252
負債合計	12,324,409	13,738,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,383,088	3,383,088
利益剰余金	12,345,026	13,758,051
自己株式	△11,118	△11,338
株主資本合計	19,078,559	20,491,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	365,378	592,925
為替換算調整勘定	1,127,208	1,217,675
退職給付に係る調整累計額	△265,361	△236,083
その他の包括利益累計額合計	1,227,225	1,574,517
純資産合計	20,305,785	22,065,881
負債純資産合計	32,630,194	35,804,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	18,814,998	21,971,048
売上原価	12,148,816	14,457,434
売上総利益	6,666,181	7,513,613
販売費及び一般管理費	4,956,127	5,290,202
営業利益	1,710,054	2,223,411
営業外収益		
受取利息及び配当金	25,495	29,175
為替差益	—	44,528
補助金収入	46,606	35,183
雑収入	47,947	27,044
営業外収益合計	120,049	135,933
営業外費用		
支払利息	60,083	68,184
持分法による投資損失	32,794	13,721
為替差損	306,869	—
雑損失	30,968	18,383
営業外費用合計	430,716	100,289
経常利益	1,399,387	2,259,055
特別利益		
固定資産売却益	4,335	—
投資有価証券売却益	21,849	—
特別利益合計	26,184	—
特別損失		
固定資産除売却損	13,790	4,431
特別損失合計	13,790	4,431
税金等調整前四半期純利益	1,411,781	2,254,624
法人税等	345,821	468,720
四半期純利益	1,065,960	1,785,903
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,135	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,031,825	1,785,903

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,065,960	1,785,903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115,048	227,547
為替換算調整勘定	△1,775,863	88,707
退職給付に係る調整額	33,636	29,277
持分法適用会社に対する持分相当額	△75,659	1,758
その他の包括利益合計	△1,702,838	347,291
四半期包括利益	△636,878	2,133,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△589,846	2,133,194
非支配株主に係る四半期包括利益	△47,031	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,826,927	1,988,070	18,814,998	—	18,814,998
セグメント間の 内部売上高又は振替高	196	111,800	111,997	△111,997	—
計	16,827,124	2,099,871	18,926,995	△111,997	18,814,998
セグメント利益又は損失(△)	1,658,645	△153	1,658,491	51,562	1,710,054

- (注)1. セグメント利益又は損失の調整額51,562千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,578,365	2,392,683	21,971,048	—	21,971,048
セグメント間の 内部売上高又は振替高	204	96,981	97,186	△97,186	—
計	19,578,570	2,489,664	22,068,234	△97,186	21,971,048
セグメント利益	2,052,384	118,465	2,170,849	52,561	2,223,411

- (注)1. セグメント利益の調整額52,561千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。